

リサイクルデザイン

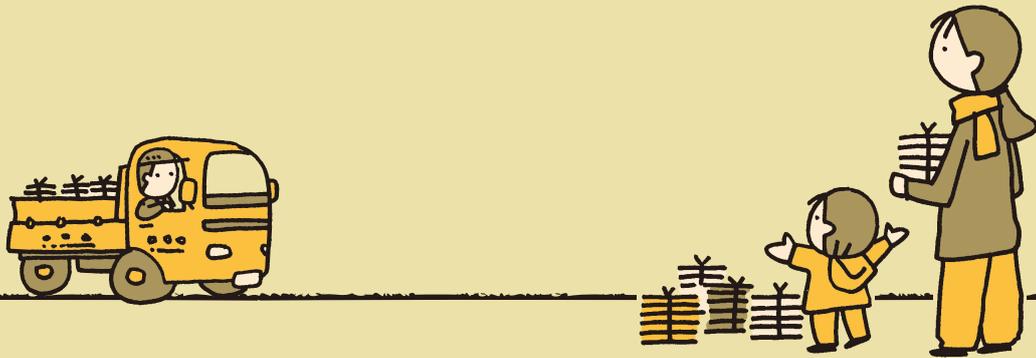
RECYCLE DESIGN

2013
No.221

2

横浜型地域貢献企業
最上位認定取得

特集 * 資源物どろぼうを知っていますか？





資源物どろぼうを 知っていますか？



資源物どろぼうとは、古紙や古布、びん・缶などを盗んでいく人たちのこと。

この資源物を盗む行為は「資源物持ち去り」と呼ばれ、横浜市の大きな問題となっています。

今回はこの持ち去り問題についてご紹介します。

資源物の持ち去りは 条例に違反した犯罪

古紙や古布、びん・缶などの資源物は、横浜市が行う月2回の回収と、自治会や町内会などの地域団体が回収業者と契約して自主的に行う「資源集団回収」の2つがあります。回収日に集積所に出された資源物を集めるのは、市や地域団体と契約した回収業者です。ところが最近、これらの資源物を早朝などにワゴン車や回収業者を装ったトラックで盗んでいく人たちが出没し、問題となっています。この「資源物持ち去り」は、全国の自治体で発生していますが、横浜市はとくに被害が多い地域のひとつと言われています。

横浜市では、2013年4月に一部改正される「横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例」、いわゆる持ち去り禁止条例によって正式に禁止され、違反者には20万円以下の罰金を科す予定です。資源集団回収を行っている自治会や町内会の皆さんにとっても、持ち去り問題は他人事ではないのです。

木村雅史 事務局長

NPO法人横浜市集団回収推進部会は、ヨコハマ3R夢プランの実現に向けて資源集団回収を推進する団体。横浜市や町内会や自治会と協力してさまざまな持ち去り対策を実施している。



資源物は地域の大切な財産 勝手な持ち去りは許されない

持ち去り犯を見つけたら
車のナンバーを控える

木村事務局長 持ち去り被害は横浜市内のあちこちの町内で聞きますが、矢向一丁目の状況はどうですか。

大島町内会長 この町内でも何度か発生しています。犯人は正規の回収が来る前の早朝に新聞を中心に盗んでいきます。2人1組で、1人は運

実際の資源回収の現場では、持ち去りによってどんな問題が起こっているのでしょうか。そこで、町内で持ち去り被害に悩まされている横浜市鶴見区矢向一丁目町内会の大島悌治町内会長と、資源集団回収『よこはま市民の回収』を推進するNPO法人横浜市集団回収推進部会の木村雅史事務局長に持ち去りの現状について話していただきました。



大島 悌治 町内会長

横浜市鶴見区矢向一丁目町内会は約1,300世帯。町内の美化運動に長年取り組んでいる大島会長のリードで、町内全体で力を合わせて持ち去り問題に取り組んでいる。

転席で待っていて、1人が資源物を車に投げ入れる。私が見つけたときは声をかけたのですが、信号無視してすごい勢いで逃げていきました。
木村 声をかけるのは危険です。持ち去り犯も逃げる時は必死になります。別の町内では声をかけてナイフを出された人がいますし、逃げる車に足を引かれた人もいます。
大島 警察にも通報しましたが、警察は現行犯でないとい逮捕できないそうです。そこで、回収時間よりも前に集団回収の正規表示のない車が回収していたら持ち去り犯だから見つけたら車のナンバーを控えるように

町内に通達したんです。でも、逃げ足が早いのでナンバーを見るのも大変です。資源物を当日の朝に出してくれればいいのですが、どうしても前夜に出す人が絶えないので、犯行は減らないですね。
木村 持ち去り対策として、矢向一丁目では専用の紙袋、持ち去り禁止の警告やガードレールに大きなステッカーを貼っているそうですね。効果は感じられますか？
大島 犯人への警告になるので、効

持ち去り禁止の貼り紙が住民の問題意識を高める

果はあると思っています。それに、町内の皆さんに持ち去りが問題になっていることを知ってもらうことで、不審車両に気づくようになるということもあります。以前に犯人が捕まったときの警察の話では、資源物の一番上に挟んである持ち去り禁止の警告書がこの町内のものだったので、それが証拠になって持ち去り犯だと確定できたそうです。
木村 あちこちの町内から少しずつ盗みますから、集積所1箇所の被害は金額だと数百円程度です。それでも、頻繁に盗まれると、年間では結構な金額になりますし、犯人は2トントラックで数台分を盗みますから、1台6、7千円としてもトータルではそれなりの被害になります。
大島 資源集団回収で得られる奨励金は、町内会の資金になります。うち全額を歳末募金に出しています。2012年は約48万円を募金しました。まさに資源物は町内会の貴重な財産だと言えると思います。
木村 仮に集積所をパトロールすることで犯行がなくなっても、パトロールを止めるとすぐに戻ってきて

しまうようです。
大島 それよりも、せっかく持ち去り禁止条例が施行されるのだから横浜市や区にもっと条例のことをPRしてほしいですね。そうすれば、住民の意識も高くなるし、犯行も少なくなると思います。
木村 住民の方たちが持ち去り問題のことを知れば、資源物を夜に出す人も少なくなるでしょうね。
大島 持ち去り被害も避けたいですが、町内を不審な車両が徘徊したり、怪しい人間が頻繁に出没したりするのは住民として不安で危険を感じます。なんとかして持ち去りを撲滅してほしいですね。



横浜市資源循環局が制作・配布している警告書(左)とシール。左の持ち去り禁止の警告書は、横浜市資源循環局の資源集団回収の持ち去り対策サイトからダウンロードできる。(http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-shimin/syudan/how/measure.html)



持ち去り犯は回収日の 早朝に2人組で出没する

持ち去り犯の犯行手口は、次のようなものです。資源回収日の早朝、正規の回収業者が来る前にトラックやワゴン車などでやってきます。正規業者を装って、「資源物回収車」などと手製の表示を掲げている悪質な場合もあります。

犯行の多くは2人1組で行われます。1人が運転席で待機して周囲を見張り、もう1人が資源物を車に投げ入れていきます。1つの集積所から盗むのは新聞の束を数個程度。多くの集積所を次々と回る場合もありますが、離れた場所ですし盗むケースもあります。

持ち去り犯がよく出没するのは、幹線道路沿いや幹線道路から1本入った住宅街の集積所です。これは、逃走しやすいからで、盗みやすい集積所には何度も繰り返し現れます。つかまった犯人の中には、埼玉県から都内を経て川崎市、横浜市と幹線道路に沿って盗んでいったケースもあったそうです。



犯行を見かけても 不用意に近づいてはいけない

持ち去りは犯罪ですが、犯人は捕まらないように必死に頑張っています。偶然見かけたり、見回りしていて発見した場合などに、無防備に近づいたり、声をかけると非常に危険です。決して捕まえようなどと考えないでください。

犯行を見つけたら、すぐに車のナンバーを確認してください。ナンバーは、当組合(045-444-2531)か、前ページに登場したNPO法人横浜市集団回収推進部会(045-444-6461)にご連絡をお願いします。横浜市と協力してブラックリストに載せ、防犯や取り締まりの資料として役立てています。

持ち去り防止策としては、持ち去り禁止の警告書を集積所に貼ったり、回収に出す資源物に「持ち去り禁止」のチラシを貼るなどがあります。横浜市資源循環局のHP(URLは前ページ)から「持ち去り警告用紙」がダウンロードできますので、活用してください。

右：集積所前にワゴン車を乗りつけて、資源物を積み込む持ち去り犯。左上・左下：持ち去り犯は、信号無視以外にも対向車線を走ったり、無理な追い越しなどの危険運転を繰り返す。





資源物どろぼうを知っていますか？

≡ 持ち去り対策は自治体や町内会で取り組むと効果的

資源物の持ち去りは、資源物の回収によって生計を立てている正規の回収業者にとっては、死活問題となります。住民にとっては、集積所に出した資源物を持っていつてくれるなら、正規業者かどうかは関係ないと思いかも知れません。しかし、持ち去り犯が横行して、正規業者がつぶれてしまうと、定期的な資源回収ができなくなります。持ち去り犯は、正規業者のように契約を守って正しくきれいな回収などしませんから、地域的美観を損ねるだけでなく、市民生活のライフラインのひとつが損なわれてしまいます。

横浜市の資源リサイクルを担っている正規業者の活動を支援するためにも、持ち去りの防止・取り締まりは重要で、そのためには住民の方々の協力が欠かせないのです。

実際に持ち去り対策を実施するうえで大切なのが、自治会や町内会単位で取り組むことです。そのために活用したいのが「資源集団回収」な



市から奨励金がもらえる資源集団回収を活用しよう

のです。前ページの対談に出てきた矢向一丁目町内会のように、自治会や町内会全体で取り組むことで、持ち去り防止の効果も高くなり、住民ひとり一人の負担も軽くなります。

資源集団回収は、「エコハマ3R夢プラン」の基本方針に位置づけられた資源物リサイクル推進の重要な取り組みのひとつです。また、地域コミュニティの支援の一貫としても積極的に推進されています。

資源集団回収は、回収された量に応じて、横浜市から奨励金を受け取ることができます。奨励金の額は、回収量1kgにつき3円(平成24年3月)となっており、例えば、1000世帯の町内会ならば、月におよそ3万円ほどになります。この奨励金は自治会や町内会で行われる各種催事の予算に充てたり、ごみ置き場のネット購入費にするなど、地域のために役立てることができ、地域活性化のためにも資源集団回収を活用してみたいかがでしうか。

持ち去り犯の情報・資源集団回収のお問い合わせ先

NPO法人横浜市資源回収推進部会 TEL : 045-444-6461
URL : <http://www.bukai.org/>

左：NPO法人横浜市資源回収推進部会に登録された正規業者は、帽子と腕章をつけている。右上・下：同じく正規の回収車両は、集団回収の表示をつけ、登録証も掲示している。



No.5 金沢文庫さんぽ

北風ピューピュー寒いけれど、
歩けば体もポッカポカ〜♪
おなかもなんだかペッコ
ペコ!あ!あのお店、
入ってみるくみ〜★



今日はこの駅から出発!

1

京急 金沢文庫駅
wabunnko Station

金沢...
文庫?

鎌倉時代中期に北条
実時(金沢実時)により
作られた“文庫”...私設
図書館として位置づけ
られている。

本屋さんかと思っ
たくみ〜★

金沢文庫編

4 ASABA アートスクエア

アートなパワーに満ちあふれている外観にまずビックリ!
浅葉デザイン教室・ギャラリー&アートカフェ・金沢
文庫芸術祭・カフェバー EN ~エンの4つの可能
性を持つアートスペースで頂くランチは日替わり!体
にしみる美味しさです♪(ランチは要予約です)

オススメ!

敷地内
が全~部
アート!

モロッコ風マト
ソースのランチ
セット 1,000円



アート教室
では、針金
を使って
ツリー
作り!

野菜たっぷり!

ポテトフライ、野菜のスープ、
飲み物も付いておなか大満足!

デザートは
焼きバナナ!

お店のエコなポイント

コンポストを使って、生ごみを
土に返して、育ったハーブは
お茶やお料理に使っています!

★お話を伺った熊谷亜矢さん

2 すずらん通り 商店街

パン屋さんに、お魚
の美味しい食堂...
目移りしちゃう♪



3 称名寺

オススメ!

赤い門が
目印くみ〜★



寒い日にお散歩する時のポイント...背筋はピンと!歩幅をちょっと大きく♪元気に行こう!

- すずらん通り商店街...京急線金沢文庫駅東口にある長さ 165m の商店街!
- 称名寺...横浜市金沢区金沢町 212-2
- ASABA アートスクエア...横浜市金沢区金沢町 205(tel)045-783-9705(営業時間)水~日 11:00 ~ 18:00
※駐車場なし <http://aas205.blogspot.jp/> (E-mail)asabaartsquare@gmail.com



RD NEWS

横浜ホームコレクションで 環境絵日記を展示

リサイクルデザインは、12月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)に横浜ホームコレクションで開催された「環境絵日記作品展」に横浜ホームコレクションで絵日記の展示会を行いました。

今回の作品展では、「家」に関する作品52点を選んで展示。環境絵日記の応募者の中で、来場してくれた先着100名の方に、自分の絵日記をはめ込んだ横浜ホームコレクションオリジナルのカレンダーをプレゼントしました。

展示会は、1週目が強風で2週目はあいにくの雨と天候に恵まれませんでしたが、午前中から多くの子供たちが足を運んでくれました。プレゼントのカレンダーを買った子どもたちも、とても喜んでくれました。



「月刊リサイクルデザイン」の配付場所一覧

●相鉄ローゼン(左近山店、二俣川店、ひかりが丘店、南まきが原店、白根店、希望ヶ丘店、鶴ヶ峰店、いずみ野店、弥生台店、緑園都市店、いずみ中央店、山手台店、ひなた山店、磯子店、大口店、オルト新子安店、並木店、釜利谷店、港南台店、三ツ境支店、モザイク港北店、東寺尾店、笹山店、上星川店、六ツ川店、十日市場店) ●横浜信用金庫(あざみ野支店、青葉台支店、鶴ヶ峰支店、三ツ境支店、いずみ中央支店、和泉支店、根岸橋支店、栗木支店、大口支店、六角橋支店、反町支店、福浦支店、金沢支店、六浦支店、富岡支店、上大岡支店、芹が谷支店、上永谷支店、日野支店、大倉山支店、新横浜支店、綱島支店、新羽支店、高田支店、瀬谷支店、センター北支店、センター南支店、鶴見支店、末吉支店、市場支店、潮田支店、鶴見東口出張所、生麦支店、駒岡支店、馬場支店、戸塚支店、東戸塚支店、戸塚東口支店、野毛町支店、本牧支店、新本牧支店、本店営業部、横浜西口支店、保土ヶ谷支店、西谷支店、吉野町支店、弘明寺支店、鶴居支店、中山支店、十日市場支店) ●横浜銀行(伊勢佐木町支店、関内支店、新本牧支店、阪東橋支店、本牧支店、元町支店) ●WEショップ(あおばあざみ野南、旭、かながわ大口店、かながわ六角橋店、ほどがや天王町店) ●青葉区:レストランHula-meshiフラメシ、エネオス(有)金子石油店 ●神奈川区:プラザ栄光コットンハーバー店、ササキ美容室、スリーエフ横浜中央市場 ●金沢区:イオン金沢シーサイド店 ●港南区:サガン港南台 ●港北区:篠原屋、マルエツ大倉山 ●瀬谷区:神奈川銀行瀬谷支店 ●都筑区:NPO法人ワーカーズ・コレクティブふれあい都筑、横浜市歴史博物館 ●鶴見区:イオン駒岡店、匠生堂ひまわり整骨院 ●戸塚区:せんだんの木、リサイクルショップトロワの森、小川クリニック、ヘアマジックミズグチ ●中区:損保ジャパン横浜支店、神奈川中小企業団体中央会、三日坊主、下前商店、興昌、(有)中屋 ●西区:東急ハンズ横浜店、垂都理絵ささき、HAIR SALONワタナベ、ブラザ栄光みなとみらい店、愛知屋川村商店、三河屋酒店、東方産産(株)浅間町SS、横濱うたげやど根性ホルモン、セキチュー横浜みなとみらい店 ●保土ヶ谷区:イオン天王町店、横浜国立大学生生活協同組合(大会館店、工学部店)、市川書道教室 ●南区:グリーンバザール ●厚木市:エコロジーショップ晴れ屋 ●大和市:リセールショップ遊民



●次号予告

3月号は
「自治会」が特集のテーマだよ!



月刊リサイクルデザイン

2013年2月号 通巻221号 2013年1月25日発行

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL: 045(444)2531 / FAX: 045(444)2532
http://www.recycledesign.or.jp

発行人: 高田哲二 編集人: 藤本達也 印刷: 大日本印刷株式会社
発行部数: 91,200部

本誌は古紙70%の再生紙と環境にやさしいNonVOCインキ、油性インキ「SOYA-eシリーズ」を使用しています。



小結くん

牛乳パックから再生した紙ひもです。新聞や雑誌を束ねるときに使えば丸ごとリサイクルできるので手間と時間が省け、ごみ減量にも貢献します。

バラ売り 1巻き(90m) 230円
箱売り 1箱(50巻入り) 10,500円
(10箱以上は1箱8,500円に割引)



●お問い合わせ・ご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合 事務局 山中
TEL: 045-444-2531 E-mail: mail@recycledesign.or.jp

地域の方々とのコミュニケーションを通じて
笑顔と信頼のある関係を築くことで
地元にも根ざした事業を展開していきたい



Recycle Designer Profile

KENICHI KUDO 11

有限会社工藤紙業取締役専務。事業は古紙を中心に金属類、廃棄処理なども取り扱う。25歳で大手ゼネコンを辞め、父親が営む現業に専念。リサイクル事業に情熱を注ぐ熱血漢。

横浜市資源リサイクル事業協同組合
古紙委員会委員長